“チャレンジし続ける組織”を目指して 人と人をつなぐオフィスづくり

JX金属株式会社

業種	非鉄金属
従業員数	2,872名
ご担当者	技術本部 情報システム部 主任技師 根上智幸氏 技術本部 情報システム部 技師 五十嵐裕貴氏 総務部 主事 村木茂亮氏

課題・背景	効果
本社移転に伴いABWを施行	「どこにいるかわからない」を PHONE APPLIで解消
着信時に、発信元の部署や名前がわからない	「発信者の氏名表示」が業務の効率化に貢献
社員どうしの顔がわからないことが、コミュニケーションの障壁に	「顔写真＋居場所検知」で新入社員のコミュニケーションも円滑に

「居場所表示」「発信者の氏名表示」がコロナ禍の業務効率化に貢献

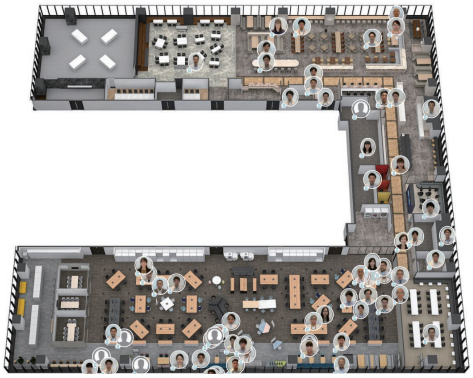
2020年6月に本社を移転したJX金属。本社移転において「人と人をつなぐ取り組み」の1つが、PHONE APPLI PEOPLE（旧：連絡とれるくん）とPHONE APPLI PLACE（旧：居場所わかるくん）の導入だ。本社移転を機にスマートフォンを全社員に配付すると同時にこれらの利用も開始した。

導入のきっかけは、社員が活動内容に応じて自主的に働く場所や時間を選択するABW（Activity-Based Working）を施行するに当たって「誰がどこにいるのかを簡単に把握できる良いツールはないかと探し始めたこと」だ。さらに、「居場所だけに限らず、PHONE APPLIのサービスならWeb電話帳としても使える。それが導入の決め手だった」という。

従来は人事異動のたびに、社員自身でよく連絡する相手の電話番号をスマホのアドレス帳に登録し直していため「誰かに番号を聞かないといけなかったり、イントラにある番号表を見て電話をかけたりと不便だったが、PHONE APPLI PEOPLEならすべての番号が辿れるから便利になった」と効果を語る。

また、社員からは検索のしやすさに加えて、電話着信時の「発信者の氏名表示」も好評だ。着信時に「これは誰からだろう？」と悩むケースがほとんどなくなり「かなり助かっている」。コロナ禍で浸透したテレワークにおいても、表示された名前を確認すれば「折り返す際に、即座に連絡ができる」と、円滑な業務進行にも一役買っているようだ。

なお、JX金属はPHONE APPLI PEOPLEの導入に合わせて代表電話の運用方法も大きく変えた。会社の代表番号はコンシェルジュが応対し、PHONE APPLI PEOPLEで転送先の社員を確認して取り次ぐ形態とした。部内での電話取次ぎの手間がなくなったことも業務効率化に貢献しているという。



新入社員のコミュニケーション円滑化に、効果を発揮

また、コロナ禍でテレワークが広がるなか、「新しく入った人とのコミュニケーション」にもPHONE APPLI PEOPLEが役立っている。出社率が抑えられ、ABWによりオフィス内に社員が分散している状況において、新入社員や転入社員にとっては、例えば、「あの部署の○○さんに聞いておいて」と言われても、その人を探し出すのは容易ではない。

PHONE APPLI PEOPLEはこうした課題も解消する。JX金属ではほぼ全ての社員の顔写真を登録しており、かつ居場所も検索できるので、誰がいま出社しているのかが簡単に確認できるし、実際に会って話を聞くハードルも低くなる。「新しい方は、かなり助かっているはず。こんな仕組みがあるのにびっくりしたと言っていた」と、各所で効果が発揮されているようだ。

Web 電話帳クラウドサービス

PHONE APPLI PEOPLE （旧：連絡とれるくん）

人の価値を高め、生産性を向上させる“人”中心のクラウドサービスです。
キーワードやスキルで社内の専門家を、名刺データからお客様を簡単に探しだし、最適なコミュニケーション（チャット、メール、電話、Web会議）がとれ、コラボレーションを活性化させます。大手企業を中心に150万ライセンス活用されています。

Web電話帳クラウドサービス
7年連続国内市場シェア
No.1 ※

※出典：MM総研「Web 統合電話帳アプリケーションの市場規模調査」（2020年7月）

フォンアプリ | https://phoneappli.net/product/service/papeople/